

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
	円						
計	寄 附						
	その他の収入						
	計						
前 回 計	寄 附						
	その他の収入						
	計						
総 額	寄 附						
	その他の収入						
	総 計						

参 考	
-----	--

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出 の見積の根拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
計	立候補準備の ための支出	円						
	選挙運動の ための支出							
	計							
前 回 計	立候補準備の ための支出							
	選挙運動の ための支出							
	計							
総 額	立候補準備の ための支出							
	選挙運動の ための支出							
	総 計							
支出のうち公費 負担相当額	項 目			単価(A)		枚数 (B)	金額((A)×(B)=(C))	
	選挙運動用通常葉書の作成			円		枚	円	
	ビラの作成			円		枚	円	
	ポスターの作成			円		枚	円	
	選挙事務所の立札及び看板の類の作成			円		枚	円	
	選挙運動用自動車等の立札及び看板の類の 作成			円		枚	円	
	個人演説会の立札及び看板の類の作成			円		枚	円	
	計							円

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

平成 年 月 日

出納責任者 住 所

氏 名

㊟

備 考

- 1 収入の部においては、1件1万円を超えるものについては各件ごとに記載し、1件1万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、1件1万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 3 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（選挙運動用通常葉書、ビラ若しくはポスターの作成又は選挙事務所、選挙運動用自動車等若しくは個人演説会場の立札及び看板の類の作成に係るものをいう。以下同じ。）を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載することができるものとする。
- 4 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
- 5 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載するものとする。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載するものとする。
- 6 精算届後の報告書にあっては、「収入の部」「支出の部」ともに前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
- 7 収入の部の記載については第30号様式収入簿の備考中2から6までの例により、支出の部の記載については同様式支出簿の備考中3から9までの例によるものとする。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額	区 分	支 出 の 目 的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情
	円			

1 平成29年10月22日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（青森県第 区）

2 公職の候補者 氏 名

3 出納責任者 氏 名

備 考

- 1 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。
- 2 「支出の目的」の欄は、第30号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。

振込明細書に係る支出目的書

支 出 の 費 目	支 出 の 目 的

1 平成29年10月22日執行 衆議院小選挙区選出議員選挙（青森県第 区）

2 公職の候補者 氏 名

3 出納責任者 氏 名

備 考

- 1 「支出の費目」の欄は、第30号様式支出簿の備考中3の例により記載するものとする。
- 2 「支出の目的」の欄は、第30号様式支出簿の備考中6の例により記載するものとする。
- 3 支出の目的ごとに別葉とするものとする。
- 4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。